



## 運動会で何を学ぶか

5月25日(土)の運動会開催に向けて、潮見っ子が日々練習に励んでいます。運動会のような大きな学校行事に、子どもたちは自然と力が入ります(教員も同じです)。個人的には、「569人全員が頑張りたい」という思いがありますが、中には「ちょっとしんどいな」と思う子もいるはずです。運動会も学校で行う教育活動ですから、どの子も何かをそこで学んでほしいと思います。

潮見小学校で計画している運動会のねらいは右のようなことです。体育的事だけでなく、社会性といった人と人との関わり方における成長も今回の活動でねらっています。

先日、代表委員会が行われ、運動会のスローガンが、「150周年の歴史を胸に 友へ未来へバトンをつなげ」に決まりました。スローガンを決め



るまでにいろいろと考えた子もいると思いますので、それも立派な運動会への関わり方です。昼休みに応援内容の話し合いを6年生がしていましたが、これも運動会への積極的な関わり方です。運

動会の係会も同様です。もちろん、今取り組んでいる運動会の種目別の練習は、正に運動会への直接的な関わりと言えるでしょう。多様な関わり方が運動会の中にはあるので、その中で子どもたちが何を学ぶのかを見出してほしいと思います。「団体種目で1位になる」というようなことでも構いませんし、「団体種目でみんなと協力する」でもよいと思います。自分なりの目標をもって運動会に取り組むことで、得られるものははっきりするのではないのでしょうか。

6年生が、運動会に向けて頑張りたいことを書いて掲示していたので紹介します。

### 【運動会に向けて頑張りたいこと(6年生の掲示物より抜粋)】

- 小学校生活は今年最後なので、今年の運動会は声を出し切って、動きまくって楽しくして、運動会の最後には全ての競技に全力を出し切って、「諦めないこと、笑顔を忘れないこと」を頑張りたいです。
- ソーラン節を6年生のみんなで必死にすること。リレーで仲間と一緒に協力すること。潮見小学校で最後の運動会、そして創立150周年の運動会。絶対、最高の運動会にします。
- ソーラン節で声を出して、悔いのない表現をして、リレーでバトンを落とさないようにして、自分の係の役割をしっかりと最後まで果たす。



### 【運動会のねらい】

- 身体的な活動を通して、たくましい心と体をつくり、楽しく活動したり表現したりする力の充実を図る。
- 運営上の諸活動を通して、自主性や計画性、創造性を伸ばし、協力・責任の態度を養う。
- 学校生活を明るく豊かにするとともに、観覧や応援を通して、優しい心の通い合う集団をつくる。